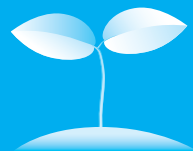


育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「♪新しい朝が来た 希望の朝だ」

子どもの頃から変わらない「ラジオ体操の歌」。この曲を聞くと、小学生時代の夏休みを思い出す。首にぶら下げたラジオ体操カードには、上級生に押してもらった丸いはんこがいくつも並んでいる。それを誇らしく思う反面、夏休みが残り少なくなつたなあ…と、ちよつぱり残念な気持ちになつたものだ。

夏休みが始まつた頃、やかましいぐらいに鳴いていた蝉は、八月末になると道端に仰向けで転がっていた。勢いが弱くなつた蝉を見るのも切ないし、夏休みが終わつてしまうのも切ない。ラジオ体操に通う道中に、そんな季節の移ろいを感じていた。

ラジオ体操の帰り道には、用水路に魚の姿を探したり、草むらに潜む昆虫を追いかけていた。中でも楽しかったのがジョロウグモの巣の真ん中にデンと構えるクモの背中を、人差指でツンツンつつくするとクモは威嚇するように自ら巣を揺らす。さらにそのクモの背

中をツンツン…クモからすれば、いい迷惑だっただろう。その様子があまりにもおもしろくて、ある年の自由研究に、ジョロウグモを観察したことがあつた。研究といつても、気に入つたクモを庭先に連れて帰って飼つた(?)だけ。きつとすぐにいなくなるだろうと思つたのに、翌日、その場所に見事な巣ができていて驚いた。そのことが嬉しくて観察日記をつけたのだ。本を調べたら、魚の刺身が餌になるらしい。まさかと思ひながら試してみた。クモはものすごい勢いで刺身に糸を巻きつけ、大事そうに抱えて食事をしていった。真つ赤なマグロの切り身が、一瞬にしてクモの糸で真つ白に。これもまた衝撃だった。

子どもたちは今、夏休みの真つ最中だ。どんな遊びをしているのだろう。その遊びに感動はあるのだろうか。子どもたちには、「見る・聞く・かぐ・味わう・触れる」の五感を大切にして過ごしてほしい。刺激的な夏休みは、最高の思い出になるだろう。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会
南小学校 水島 由紀子

のびのびひろば

★あじさいゼリーをつくったよ!★

(奥津保育園)

子どもたちは水遊びが大好き!保育園でもシャボン玉や、水鉄砲、プール遊びなど様々な夏の遊びを楽しんでいます。

その中でも色水遊びは大人気!友だちと一緒に色の変化を楽しみながらのジュース屋さんごっこが盛んです。奥津保育園では、あじさいの花の美しいころ、あじさいゼリー作りに挑戦。「きれい!」「いいにおい!」「色が変わった!」まるで実験のように、わくわく、どきどきしながら完成を待ちました。さて、お味は? …もちろん!「おいしい~!」「あじさいの花みたい!」と大好評!おいしく、さわやかな気分を味わいました。



「あじさい」って
とてもキレイだね!



いいにおい!

かき氷シロップの
イチゴとブルーハワイ
で色付け



わ~!きれいな色!
固まるのが楽しみ~☆

どんな色に
なるんだろ~!

「本当に食べてもいいの!」
宝石のようなあじさいゼリー
を味わって食べました♡

カラーでお見せ
できなくて残念!



ゼリー屋さんになつた気分!
きれいにトッピング
しよう!



あじさいゼリー完成!!

